

第30回大阪大学サイバーメディアセンター全国共同利用運営委員会議事要録

日時：平成27年12月21日(月) 14:00～15:39
場所：大阪大学サイバーメディアセンター吹田本館2階大会議室
出席者：下條センター長、小林、渡辺、岡部、松本、安達
森原、松岡、菊池、小田中
欠席者：林、中野、疇地

議 事

(審議事項)

1. 全国共同利用運営委員会委員の改選について
平成28年3月31日で任期満了となる学外委員について、引き続き委員として再任したい旨提案があり、審議の結果、承認された。
2. 平成26年度に係るサイバーメディアセンター達成状況評価について
総合計画・評価担当理事により取りまとめられた「平成26年度に係る部局達成状況評価書」について、資料1に基づき説明があり承認された。
その後、ITコア棟の省エネ実績、スーパーコンピューティング・コンテストがもたらす人材育成、及びスーパーコンピュータの企業利用の状況等、本センターの活動状況について意見交換が行われた。

(報告事項)

1. 業務報告
 - (1) 大規模計算機システム
標記のことについて、資料2に基づき稼働状況等の報告があり、種々意見交換が行われた。
2. 事業報告
 - (1) 学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点の活動状況
標記のことについて、資料3に基づき報告があった。
 - (2) HPCIの現状について
標記のことについて、資料4に基づき報告があり、種々意見交換が行われた。
 - (3) 第21回スーパーコンピューティングコンテストについて
標記のことについて、資料5に基づき報告があり、共催大学である東京工業大学に対して謝辞が述べられるとともに、同コンテストを実施するにあたり実務について意見交換が行われた。
 - (4) ITコア棟の運用について
標記のことについて、平成27年3月から省エネのデータを取っているが、今後AIエンジンを導入し、さらなる空調の自動制御を図る旨報告があった。
また、ハウジングサービスの紹介があり、本学のキャンパス横断の利用状況やキャンパスクラウドについて意見交換が行われた。
3. 委員会報告
 - (1) 全国共同利用情報基盤センター関係
 - ①第25回・第26回全国共同利用情報基盤センター長会議
(5月22日、11月6日開催)
標記のことについて、資料6に基づき、審議内容等の報告があった。
なお、文部科学省から、ポスト「京」の開発・停止期間における我が国全体の計算資源の在り方について検討の要請があり、これを受け、東京大学が中心となり「今後のHPCI第2階層システム検討委員会」を発足させ、「今後10年間の9大学情報基盤センター開発・整備・運用計画」をとりまとめたことの報告があった。

②第16回・第17回・第18回学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点運営委員会
(2月6日・7月9日・11月6日開催)

標記のことについて、資料7に基づき、審議内容等の報告があった。

③第22回・第23回認証研究会(2月23日・10月15日開催)

標記のことについて、資料8に基づき、審議内容等の報告があった。

④第73回・第74回コンピュータ・ネットワーク研究会(2月23日・10月15日開催)

標記のことについて、資料9に基づき、審議内容等の報告があり、セキュリティについて意見交換が行われた。

⑤第5回・第6回クラウドコンピューティング研究会(2月23日・10月15日開催)

標記のことについて、資料10に基づき、審議内容等の報告があり、各大学のクラウドの整備状況について意見交換が行われ、今後、各大学のクラウド化について、国立情報学研究所が支援を行うことが確認された。

⑥国立大学共同利用・共同研究拠点協議会総会(12月4日開催)

標記のことについて、資料11に基づき、審議内容等の報告があった。

4. その他

(1) 大阪大学サイバーメディアセンター15周年記念シンポジウムについて

標記のことについて、席上配付資料に基づき、平成28年1月22日(金)13時から開催する旨案内があり、参加の依頼があった。

(2) 第3期中期目標・中期計画策定に向けて各大学の中期計画について意見交換が行われた。

(3) 次回の全国共同利用運営委員会は、別途日程照会をしたうえで決定する旨発言があった。